





あうせね松乃奈比目て
牛もれに利口せし侍すとく
渭轡乃通さぬくよし
老々車、よもとづきわ
演のあらすじますけれど
きめ細長くやまよし
れすりへひすてりた
るもいづくひやひるま
風ふき通じうわゆる下
乃のの集録極よんち
牛も汗ぐのとく地界
のとくとくはむ梅感

ひれりよ頃りくす
また人の身をもてて參へて
は三川鶴なるべく一書と撰
その治澤久や、よひす
善く流てゆくと、うるす
岸すれど其外遼東の
象北からくると、とて
外をもむの是れのひつえとひづり那
とくとの流割をよく
あたごすそこのる
一夕の墨サ一く長

アヒキセイのつゝ公輸子
ロたゞこゝちれは畢竟とぬるて
離婁の匂あすくかう
罪一げれやにあてゆる
於子爲種ノも集といひ
アリノ手あらりきと其
教をうへて恒河のすれと
うえりぞとすこゝするも
はくニの細よほまく人く
せとく内乃ふの細時く
風ふ去行をとやえれ
長あひやしととえすと
け度云やとれまぢりん云
の室とくとくとくいと辛と
是と美ひはよつてにれよ
もくと二千毛紙の匂
志郎を歲十月仲せ古
内書林よひつじれ
早梅成集乃名とせり
一義ひとぎて下れま
なぐさみとくもあらひじ
と我く

内山氏一子序謹

萬治三稔

庚子

孟冬中旬

早梅集卷一目錄



春部

立春

冰棲

付腹赤

毬打胡木板

付
絆
子日

若菜

霞霞

鶯

春冰

梅

春雪

春雨

涅槃會

松若綠

椿

木目

巖

柳

初午

花

三日節

付桃花

櫻

曲水宴

蓬餅

塩干

雲雀

燕

雉子

春鷺

蝶

歸雁

猫妻戀

春鳥

春月

春草

藤

躡躅

海棠

梨花

辛夷

新茶

御身拭

御影供

善導忌

三耶念佛

永日

雜春

暮春

早梅集卷一

春

元日



君故、少小可、智慧もや文才も
右只亞相云は化とく

嘉隆

天地も広角、あんなり神のま

播列姫路住

内山氏一子

武義和や山も動せぬ広角

伊与松山住

秦氏一景

詠集丁そかて因ゆういじの紙

風船子定重

毎年やむづかづか花乃喜

内海氏安重

五六十余引よ滿と小詠集少

伊豆氏信徳

書初ハ花よりありに承可心

何方子倫貞

もひや代々かくぬ民乃吉

橋列大坂住

葛昌

あらむ代年立つる梅花も

佐木氏道繁

賊ねしり坐例乃初連放

武列江戸住

熊井氏不仰

まゝとめ斗ゝや言小袖

清水住

懐惠軒離雲

い称つてよ呼うそり成すひ

三井氏近次

おほめすまどりその新薦引

三河吉田住

愚侍

四浦波賊を多か由代や民乃吉

伊豆古奈住

石橋氏義也

福子代とも名やよもんあらす

旧心子

れさましる世や古事比良次才

傳前住

良庵

之原志公承少く財もう始

江戸住

西野氏泰次

まよ志や天下大本門乃松

阿形氏直入安

西葉も能筆とれる志古

山下氏竹葉子

國乃吉やいふ在く不正月

窪氏 行貞

文もろ質シテみもね大野

田中氏正元

年坡乃通力シテやむらの去

江戸住

高川氏長尚

抱ふともや夢オノミキ御神

美濃住

千村氏一步

あくたをくひとまき代や飾竹

濃列住

塵武

竹と正亂とくにすれ代雲

偽前住

小松原氏時明

姥もろめ大服シテるおゆの去

草津住

飯袋子 重道

何もかも潤衣シテるいふゆ

伊東氏良里

税小人やそのあからぐわす肴

江戸住

高井氏立志

浦えぐく角はらいとく八方威

三河吉田住

川出氏志計

未賀以勝よ年旦乃礼俗シテる

肥あ住

如自

君うよさこせしめいたゑ老病

江戸住

蝶子貞宣

あけぬれい門の戸ひのとよどま

伎あ豊山住

波多良胤頼

里人ばれ松かの孔有シテる

江戸住

大坪氏高輔

ゆふねや宿とちくとく門乃家

伊勢山田位

慈空

飾纏ひくや幸神乃御夷うり

安藝倉橋住

清水氏 清山

衆のふもくすくまや松梅す

江戸住

親時

天下あすかうのくくわやは代の云

名列山位 倉田氏 可庵

因出處のうふよりするふ難美少

母本氏 重治

わふち風すほい正月乃詞か

西宮住

光友

のくすやらう元人を京乃き

高橋氏 信家

邊去ゆやざいくわや飾纏

和列松山住

孙吟子

のくすやたち法——宿代乃き

姫路位

政次

きくす小きくや一せむろすけ代の

肥後位

意深氏 金門

すあすや一とん乃中三ヶ日

小山氏 重尚

夕かと以て諸國まくや屠蘇酒

依田氏 無心

樂了世成正太郎月乃うめか

大坂位

俎山氏 德懷

芋代とのまよけくや燒餅

尾列名古屋位 津田氏 正春

わら玉簾をたゞくし漬乃雲

村上氏 生信

六十余子、子孫一百四十五方丈
坂本住 川中氏俊盈
数乃る事、うしよ目、に有り
続列鈴廉住 葉政
男系ハセウヨリえぬ、販赤少
傳あ是山住 繁田氏信朝
陽喜乃酒波と明うれ西山、
子の年、坂本住矢修氏、是喜
年々すすむ、とお江すりう娘
江戸住 尊明
出るる男、何よくかくは代のま
伏見住 蕎松友世
新す是や、ぬ、くおもひ
大坂住 桂益氏 貞富
門玄や是ハ自參せ乃きとめ
え堂住 愚鈍
氣のものばくとかく試筆小
後河住 近若氏 三敬
喜始よはんひ石乃碑ノ乳
津田氏工笑、
喜立や矢成所くや、から始
大坂天滿住 中治氏正俊
望一めくよしやくみめ役
江戸住 木戸氏方信
鶴もおとづらわ、喜や聖左鶴
おとまれ駕、あしのや、月松

濱野氏宗勝

夕詠る大すゝれ葉やひそひす

情列住

棠武

年々失もあくにまく歲去日ひ

高野氏直重

大服もすとすと墨やけは雲

桂氏 草因

見この心の内ふりを解

子乃年よ 羨濃住 三魚

猪も床ばねうすや今朝雲

河内平野住 田中氏 友安

株す株すといづや開きぬ

大坂住 有沢氏 知宣

大服の革せんやゑ乃むすけ

称好軒 慈敬

ゆけくいのれ息災絶する秋雲

姫路住 小川氏 え武

屠蓑酒伐りや坐賤よ下戸

竹井氏 常久

あらひひすくとくとくも縫方棚

姫路住 捧心子

なまく汲屠酒や一えい一法才

伊与松山住 四星氏 静集

あゆのむけやうの縫よのじ

あさひよす人や深ゆよとす墨

大坂住 安右氏 满永

五六年来春乃ひよとの初月

榜列名陣位

旨春

板（福）（うそつ里もくろ）
去

（法）列位 中（福）氏 宏次

年（會）に（あ）（さ）（ま）（あ）（り）（と）の

江戸位 柴庵 金谷氏

（代）は（代）や（目）（參）（ひ）（三）（代）（妻）

（前）（福）や（我）（の）（よ）（も）（あ）（り）（あ）（え）（す）

大坂位 平尾氏 稚以 金谷氏 友光

（唐）（蘿）（と）（云）（く）（汲）（も）（え）（之）（あ）（づ）（竹）

大將軍 小（よ）（も）（く）（は）

年（ノ）

（傳）位花房氏

（信）定 佐保姫や大將軍代（か）乃（す）

（傳）山（要）位 加賀氏 重俊

箱（黄）（と）（も）（九）（膳）（さ）（う）（下）（秋）（乃）（妻）

矢（鷹）氏 未次

御（壽）（余）（も）（か）（か）（れ）（唐）（蘿）（い）（と）（古）（代）（の）

（榜）列（平）（聖）位 直秀

（西）（子）（此）（蘿）（い）（と）（シ）（ゲ）（の）（く）（下）

（榜）列（松）（坂）位 直秀

大服（え）（と）（と）（の）（小）（川）（乃）（か）（れ）（す）

年（ゆ）（て）（ち）（ま）（去）

（尾）列（名）（古）（屋） 如（琢）

元日も（去）年（い）も（下）の（役）（乃）（妻）

大坂位 枝村氏 光世

（あ）（え）（ひ）（す）（ひ）（や）（こ）（じ）（と）（金）（子）

江戸位 菅原氏 茂昭

琴吹代玄葉やかすと松の風

伊与松山位

中松氏宗利

萬子ハセノアヤミ李乃初め

元日喜びわざる

年よ 繩野石倉民一入子

冬にきのふ志ハシニシテ

姫路位

義知

大矢代古葉波あゆよやくさ

大和田氏 武門

人の木よ相應つ門乃松

長谷川氏 元

萬子やひふそえ益氣湯

原田氏 政時

ちうまもやぢれやうか君の妻

排列あ文位 正則

年代緒成まくさきは萬年

伏見位 玉置氏 俊重

年乃ちめぬよろひて詩作小

伏見位 玉置氏 重尚

大福寺内らす十方權子承

大坂位 吉田氏 友清

多小所之や太鼓乃あや鏡舞

進友氏 世能

年云ハゆんちんをあん乃始

姫路位 吉田氏 利重

年やまごは今代冠者を即月

江戸位 林麻

年代緒ハ元よりやとせば

南都住 横井氏利高

礼後ともちよてよしむる呼ふ松

博列姫路住 小川氏元武

新春とひめ試業や金ら船名

大坂住

祐之

無量壽う一向せん孫ん門乃松

清水氏正勝

よひつゝひみてりやえく

中西氏安直

門寺や仰ト近乃ツコシ松抱子

姫路住 吉田氏重利

君代やあくまの行ふくみれ

括列住 一重

いづれもやく佐保姫のうてか

吉見氏忠次

給者食あく煙や民ものと、まきと

草津住 如三子

あくやまけよ仰するは雲

姫路住 署氏一幸

花のまもうるよしぐれ燒餅

堺屋元重

久留や去れりめ乃やうふ

内海氏顯故

どいどいふ人す見るの肴、乳

お列尼傳住 利友

あつま、成すすいてキテ、と明嘆

坂本住 宗順

豆想豆ハ不ふ、すく小ういわす

大坂住

清水氏 清次

い袖ひや枕ひりたるソノアリ

伊勢氏貞就

おひすきの小笠川やふれ去

山崎住 柴垣氏ト琴

焼ひてゝあくねや力も四方去

卯年支乃え日不

姫路村山氏次平

されぬひや是う卯年子此を月

肥後熊谷住 麻生氏真次

太くうすらす手礼儀、戎の軍蒙

樓氏 友度

ゑは陽氣人ハ辟すや屠獲情

大坂住 喜之

聖賢比治すやあまふ由代のま

尾列名古屋住 伊勢氏一和

花のまよす去ひばと、へつき本

田中氏

三川吉田住 可尋

詰てのしやめて當盛よどみ酒

速水氏忠榮

え三せひで小内、新老之礼

加列金沢住

因元

門脇比焼竹や名よ大ひすり

江戸住 天地氏一珍

蓬莱や試筆乃き比延の地

川越氏昌園

日中奇やいげりゆく代筆

古年よりまよう年よ

武列山年独笑軒ノ志

二度までハ改年號アリふ某

大坂住

松鶴氏一信

タムナカクキホトミニ、慶少

南都住

竹村氏俊靜

歲且向アシテ自やほく辛始

榜列平堅住

厚成

シヒ幼一名もかんりやよし雲

塙住

新川氏玄櫛

大君おとこうわよ、すやゆせいや

勢列津住

乙祁氏直政

めぐき文字やすく船の代書

と羽うちや國吉安聖

代書の事

野田氏基春

書初して地和合乃四筆小

内田氏平吉

東ノシヤロトテシヨリテノシの書

佐心子梅盛

あこけめし、つれもさぬし花咲

水様付脇赤

伊豆國古奈住 石橋氏 喜得

民人、草代いくともや少乃根

姫路住 武田氏三吉

じすふれひのゑりや君の代書

風船子 定重

卒度まゝりく、紫旦の脇赤

何方子 倫貞

のむ酒のと賄わくや酒をひ

侘心子 梅盛

忠吉やもよよう水の少れば

撫打玉胡木板 付録引

勢列松坂住

三信

うてハ又うけむきや人を多く

何方子 倫貞

すまつてゆえく原をあそぶ

桂氏 草因

もよほくひのや十乃子とも

廻文 伊与松山住松宗利

もうちり多と子多とゑや又

一村氏 良三

引縄や舟うそろひせきひ

伏見住

正房

風よけうそろひせきひ

鳳船子 定重

泊玉車く撫丁銀乃小西

播列完栗住 武本氏 正信

久成やあくあや煩惱乃氣縄引

伊与松山住 一景

纏小うるハ茶卦やあらま西引

子日

何方子 倫貞

あらこらくす皆やひげく教草

三井氏 近次

大内や無事く松波ひくろ人

三川吉田住

愚侍

本もふもありかるば自乃小松少

大坂住

安芸氏 満永

ぬまわしの日代松といへば

風船子

定重

おまよまと続松までもの欠少

阿形氏 直入安

長用きの心子れ日の小松孔

南教住

利番

切かぶ乃松きの日代松ト

田中氏 正元

祝経とくじこよばす日代松

小山氏 車尚

志契なうてく引やめ日代松

竹井氏 常久

山むりうかがよいさく風す日代

佐木氏道繁

百人乃縁も引魚さ小松少

伏見住 玉置氏重尚

むげもひく人まみの日代葉ひ少

勿言子

松波ひくよあかひとたも子代

若菜

風船子 定重

七種とつじきあえ小菜ニ小菜

江戸位

泰次

悉もとよりう葉ればやまと葉文

濃別位

慶哉

七將ともくほくほくも世うむ少

草津住

正春

おとくおなずれ豆也と北佛の豆

何方子倫貞

毛ぼきくほめ豆の豆も葉

情別完栗住

武本氏正信

鶴茎も平等教載乃佛也

大坂住

友昌

賣へてまくあらのやまも葉

肥後位

三浦氏金門

玉露代也はらうすく葉

清水住

懷惠軒離雲

七種ともともとくさむ

肥前住

素質

ほぬらうを会じまし北佛の豆

伊与松山住

中松氏宗利

七種とねく、吳洲より葉れ

佐木氏道繁

ひよしゆく、摘去也る

江戸位

高橋氏慶賀

ぬまのうとおが、化名伝乃音

姫路位

寺沢氏義知

あくもうて欲も摘うそくあ

泉列符中住

重宗

捨樂ひまづく、心もひづひだ産

伏見住

真西寺一玄

かくもよひとう根えん難菜つ

伊勢氏信徳

さふて序の尉魚のひとをあ

肥後熊本住 松本氏惟庸

佛乃座つみてすとくらむ座脇

姫路住 三好氏二聚

菜斗争そる原寺比出汁れ

捺列名庫住 法蓮寺圓明

塙ちうて玉ねぎをあよめと菜

持刃忍生田住 一村氏良三

摘聖もひくひくせあ葉が

三川吉田住 愚侍

摘人乃半すきはけまき佛乃座

阿形氏直入缺

摘と魚やゆべのむら山佛乃座

猿河住 近藤氏利安

仏乃座とりてる縁め座す

笠戸住 林廉

うち波かく年坐とや菜うり

倫也住 志賀氏俊直

湯菜うするもくてもねうや青菜

菜もややねあ摘する七手乳

三川吉田住 小野氏重歲

七種やたゞくやとく仏乃座

勿言子

吾れ小風やよしのく仏の座

江戸位

柴庵

摘ひ乃空き色もい残りすく葉

大坂位

佐渡氏如喜

いのへのあ葉はいふ小佛の庭

船路玉音位

政次

あうへそら摘やあがん松の庭

信心子梅盛

かくしにひあくまきらめく葉

霞

暮墜

年はとす月はとくする霞か

何方子倫貞

縁乃ひきゆく引ゆ夕霞

佐枝三承位

大隅氏

重嘉

一人あくめど二人機燈

伊与松山位

政矩

喜山乃笑す因もとつよこゑあ

風船子定重

か扁く山巣乃緋や絃たう

山邊位

柴垣上琴

山乃ひきみの衣や百合ぞう

内田氏平吉

舞山寧てあうとの酒つ喜五膳

玉津嶋と 三井氏近次

鞠撫あうて松よ袖すりせあ

会津位 由次

峯すあめ苦乃衣やううせ

伊与小松住

可夕

一まんの絹う山田乃翁翠

棲列住

淡水

きれきりとがきハガキと乃夜

矢傳住未次

獨ハアリ山や萬代なり酒に

内海氏安重

酒をばくすとや乞と多あ

坂本住

矢傳住覺壽

四方より羽箭ややめども後

大坂住

清水氏清次

雲の腰よねいあけたる萬

伏見住

一納

ほぞ引のあかせのむち

大坂住

重政

山やぬろりくろりこゑゆる萬

江戸神田住

蝶子貞宣

山乃腰、自はまくれつま云ひす

宮傍氏重利

妹宵山乃翁やこひよ萬

佐家住

良庵

山腰もたて巻てわくひす

江戸住

西畠氏泰次

立西波唐年、毎天乃七宿、れ

日野よ房一附

豊田氏

正至

ね立きひすとお夜し日野よ房

津田氏政祖

風の音でおれをまくらあ
承居せり 有るよあ
ゆのふと 佐心子梅盛
去らぬをもとめやる

嘗

江戸住

西田氏泰次

さういたいもあとも御奇少

伏見住

黒瀬氏真智

さうば急ぐひやつ富士乃ち

伊与松山住

政矩

嘗と准ばるや経年ち

進義世耻

さけ金衣種守すゆう法乃ち

佐藤住

志賀氏俊直

山壳はげきか乃ちも金衣も

江戸坂本住 川中氏俊盈

さうのぬかくやを乃見

濃列住

塵哉

さくひま乃世もりくわやすば

伊与松山住 中松氏宗利乃

琴乃字はすやうめの金衣も

土佐五臺山住

深秀

さうば経よりとんがやこうく令度

濃列大垣住 中嶋氏成次

さうや乃あつてほく梅ふく
泉元舟中住

霖月

さうの経乃ねとよや元の兄

義理位

一長保

きよとくひす すれやわちこ竹

肥後位

金門

樹ええんをほくろふや金氣を

半田氏和好

泰ややふけ掛けり金家

持列あおき位く位正至

至や無羽ふ平一志うどい

紀列無聖位

一入子

啼泰とまくはけや猫城年自多

夙松子定重

經よもむ船りつをね行法移

武列江戸位 村木氏正信

宮代雅はらく行跡勝え乳

伊勢山田位 無家

宮代もとや清花雅の金素銀

三毛野一村氏良三

宮代泰とめはきんや谷

宍庭氏行貞

鳴ハニレウカよととをすが

播列完栗位 玄甫

梅うどむきもけ雅高枝つる

伊与松山位 菅原氏道彦

亨乃おれり波和菫ありの

石橋氏重知

ひすみもお小よせのまゆ

伏見位 一納

みの京ろ代輪位の金衣も

ちる空山住

艸巖

多才才多才や世多乃の妙相句

南船住

小鷗氏宗榮

香氣の樹とあひ口金衣を

姫跡住

菅原氏秀昌

翁乃内く啼きやうけす月の

多才才張とくもあやや金衣を

余ば住

村野正則

翁乃内く啼きやうけす月の

播州住

龍野氏了玄

翁乃内く啼きやうけす月の

肥後住

一帆

翁乃内く啼きやうけす月の

ち壁山住

教住

あれの経乃袖めよおやきん衣

何方子倫貞

詩経や當もふ成すとぞ

ち壁山住

泰雲

経経や竹林精舍金衣も

勢列津住

宗俊

翁乃内く啼きやうけす月の

称好軒慈敬

あつらやうく乃経の伽陀か

妙心寺角寺氏玄豈之

かく化けく遊云無りよ

伴心子梅感

浮き出やおほひれくあわいを

梅

何方子 倫貞

發端好文木乃商枝れ

姫路住

一
行

去るや梅のわーま一聲

江戸住

柴庵

象近子樹う引乃つまひる君

伏見住

中野氏 一直

ちくてすくに卯代ふとあれ雪の樹

肥後總本住

松本氏 推庸

堅梅ハ被軍比早よりもか軍

大坂住

葛昌

兔樹よ人ハ月夜乃ゆすり

伊豫山田住

慈空

轟くしや梅乃曆化 東瀛同

風船子 定重

絆ハたゞ独字とといん樹曆

播磨平野住

一重

娘梅乃ちもとを胸仄く心づれ

濃列住

塵哉

名とぞれはあへのむ香あり梅の香

伊藤氏 信徳

アリムともおしや文投梅

播磨西宮住

直正

固ももかし降あす梅乃詠

大坂住

一而

鶯北名也轉法ヨソノ一梅

堺住

松安

祐力小多喜也こゝに花乃兄

三川墨寄住 定連

縫梅小せんせん寒しつらばれ

偽及三原住

龍賢

君さんと人や行畫もみ梅花

情列完栗住 水野氏幸壽

散ふハ詩奇乃ゑ日の梅曆

塙住

重利

まは花さいまのるもや梅桂序

伏見住

玉置氏 重尚

ひくむねもあらわくこゝ梅花

伊東氏 良里

ほりしは早成庵もや梅代名

松田氏 猛仙

とくく候梅ハねうらぬかうりが

情列姫路住 寺沢氏 義知

枝生する日つ梅こよみ

三川吉田住

愚侍

縫の山とひを梅めづき

谷氏 季勝

ふ乃ゑやみえすまへとむこ白梅

情列かがみ住と云ふとく

いはくもかがみすとく我梅めづき

大垣住河井氏 清里

縫梅乃殿住とく新梅

西村氏 重慶

か枝ハまづくさかもむす縫梅

尾列住

種政

田中氏正元

いとこみくさる志梅花や人ゆ
長谷川氏一元

まち小あきハほづふも小ゑ梅云
勢列津住

延真

氣てちくね新なやと園よぬ木本
伊与松山住 奏氏 一景

とい梅の花よ風やあこそ風
伊与松山住 度橋氏良信

梅は昨枝を蔽つう防ひれ

勝浦寺行誓

散一絃ハ去年乃曆り梅は雲
大坂住

耻布

吸てくすくむのをぬじ梅は空

播列完栗住 武本氏正信

あらや七度ちきりて花乃見

肥後熊本住 蔡深氏金門

木成子引くお梅とおせまに風

大坂住 佐波氏如喜

切くく梅も莖抱乃事より
伏見住 正代

の尼禮とりよ色き梅比もひぐ
文とこのじあ枝か詩や梅の云

江戸住 後藤氏朝貞

絶辯をふ梅乃辛仙づれ

塙住

真光寺以專

梅乃詩を奴文欣乃韻定ふ

翁好斬 慈敬

之はやく重寶家詠乃梅

鰐廣住

綾井氏栄武

み梅と松とやせんをやう射と焼

江戸住

西畠氏泰次

右めの波瀬の梅もあき書

大坂住

禾刀

實らりと余はる梅の本旨

大坂住

吉田氏友清

咲はや見てよろこばれ梅は

一村氏良三

達御成ちくどうと三風つかひ

み梅よさのまどろくつらひ

阿形氏直入安

木前段古右小もや松と梅

山下氏竹葉子

松よす梅元のなうとせじ

塙屋元重

翁小氣ひ日と年すくや神乃梅

楳氏交廣

雨翁小ひくとや水よや翁梅

菊屋道入

うしおうもとた梅元のまも

田原氏重治

花もまもとちくすくやせうめくは

梅

小室山翁詩法集

侘心子梅盛

梅や古木松柏ともにば年と

同

桺木と赤めりやみ鶴名

春冰

進友氏世耻

あ車蕪や二石とせどもく
姫路住 一チ

志ハ釦さよす一卫井乃冰ノれ

勢列鈴麻住 葉政

まひそけね冰や山乃みせは

内海氏安重

吹き消え池の氷乃ミテ東南

江別坂本住 川中氏俊盈

奥より見ゆ出でやかのうふく氷

何方子倫貞

風く氷といありゆいとう水て渴

日行小西聖 侘心子梅盛

ゆめがうじと風むの白さうらふ

春雪付餘寒

江戸住

林康

雪とゆく文字を消さかんに

矢作氏未次

日小づてすすむもあやまつ雪

勢列完栗住 久原氏道益

山口も息もりく風やまろる者

夙船子 定重

二月降雪ハ印のふれふつえひ

大坂住

波多民道之

山乃物や物のくまづひまづの者

山乃物や物のくまづひまづの者

あらきよてあいとやまみ宮のふ

江戸住

西田氏 泰次

まくはりやとくまくとくまくはり

佐藤住

良庵

むかとんの惟よもへまよ日ひ

播磨三木住

心光寺可慶

消えゆよだんとせのむやまくはり

泉列符中住

霖月

みどりやとくとくとくとくとくとく

懷惠軒 離雲

川よけやとくとくとくとくとくとく

三井氏 近次

鄰鄰北葉吹拂りまくはり

下島羽住

台澄

松根よみどるよみどるよみどる

何方子倫真

いおりうり日ひきうりあすや草代

姫路國首

政次

雪消おんぬましやまくはり水

伏見住

兼松 友世

山すくやまうも本こゑみるみる者

追玉よ

大坂住

卷之三

清江や八苦塗ありて却く

江戸御内作 蟻子貞宣

少くはなれども、名あれば、綿

播列完栗住 三木氏 兴田榮

あらわゆるまゝしきのいきなり

勢列津住
竹田氏
一友

其の字を略して名佛

田心子

卷之三



